

会 議 概 要

| | |
|-----------|--|
| 会議の名称 | 平成28年度第1回 伊予市健康づくり推進協議会 |
| 開催年月日 | 平成29年2月20日（月） |
| 開始・終了時刻 | 午後1時30分から午後2時45分 |
| 開催場所 | 伊予市保健センター |
| 会長氏名 | 稲田 貫 |
| 副会長氏名 | 佐々木 典彦 |
| 出席委員（者）氏名 | 水田恒二、毛利伍良、川口和男、荒木周一郎、稲田貫、佐々木典彦、高岡小夜子、西田孝博、西川重子、鶴岡正直 |
| 欠席委員（者）氏名 | 井ノ口美通 |
| 傍聴者氏名 | 傍聴者なし |
| 説明者の職氏名 | 渡邊課長、戸谷課長補佐、山内係長、松浦主任歯科衛生士 |
| 事務局職員職氏名 | 渡邊課長、篠原課長補佐、戸谷課長補佐、山内係長、谷本係長、松浦主任歯科衛生士 |
| 会議次第 | <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 開会あいさつ 3 自己紹介 4 会長あいさつ 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 健康づくり推進計画の推進状況 (2) 歯科保健事業の取り組み (3) 今後の計画策定の予定 (4) 健康づくり及び食育に関するアンケート (5) その他 6 閉会 |
| 配布資料等 | <ul style="list-style-type: none"> ○会次第 ○協議会設置要綱 ○委員名簿 ○資料 1-① 第2次伊予市健康づくり計画の年次計画 ○資料 1-② H28年度推進状況 ○資料 2 歯科保健事業の取り組み ○資料 3 第2次健康づくり計画及び第1次食育推進計画の関係 ○資料 4 伊予市健康づくり及び食育に関するアンケート調査について ○資料 第2次健康づくり計画（ダイジェスト版） |

会 議 録

| 発言者 | 会議の概要 |
|-----|---|
| 事務局 | <p>それでは、定刻になりましたので、ただいまから平成 28 年度伊予市健康づくり推進協議会を開催いたします。</p> <p>本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。本日、司会進行をさせていただきます健康増進課篠原でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本会議につきましては、伊予市健康づくり推進協議会設置要綱により、11名の委員を任命させていただいております。本日 10名の委員に御出席いただいておりますので、会議は成立しております。</p> <p>なお、中予地区食品衛生協会伊予支部長の井ノ口様からは、欠席の御連絡をいただいております。</p> <p>また、伊予市の審議会等の会議は、原則公開となっておりますので、本会議につきましても公開での開催とさせていただきます。また、議事録につきましても、伊予市ホームページで公開いたしますので、あらかじめお知らせいたします。</p> <p>本日の配付資料につきましては、事前に郵送させていただいておりますが、お持ちいただいておりますでしょうか。お持ちでない委員さんがありましたらお知らせください。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、開会に当たりまして、伊予市市民福祉部長西川重子より御挨拶申し上げます。</p> |
| 部長 | <p>失礼します。市民福祉部長の西川でございます。</p> <p>本日は平成 28 年度伊予市健康づくり推進協議会を開催いたしましたところ、御多用のところ御出席賜りまことにありがとうございます。また、各委員の皆様におかれましては、日ごろより市の医療・保健・福祉、さまざまな事業につきまして御理解、御協力を賜っておりますこと、この場をおかりいたしまして改めてお礼申し上げます。ありがとうございます。</p> <p>本市では、全ての市民がともに支え合い、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現を目指し、平成 25 年 3 月に第 2 次健康づくり計画を策定いたしました。この計画の目標として掲げておりますのが、健康寿命の延伸と健康格差の縮小であります。平均寿命と健康寿命の差につきましては、日常生活に支障をきたすいわゆる不健康な期間を意味しており、国としても平均寿命と健康寿命の差の縮小を目標に掲げております。本市といたしましても、目標達成を目指し、市民の健康づくりのために取り組みを行っておりますが、計画の推進については、行政だけでは達成が困難であります。市民の皆さん、関係機関、関係団体の皆さんと一緒に上げていくことが必要と考えております。委員の皆様におかれましても、御支援、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>また、来年度は、本計画の中間評価となり、食育計画とともに見直しをする予定でございます。この後、本計画の推進状況の報告や今後の予定について報告をさせていただきますので、委員の皆様より忌憚のない御意見を賜りますよう、お願い申し上げます。</p> <p>以上、簡単ですが、開会の挨拶とさせていただきます。本日は最後までどうぞよろしくお願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>それでは、今年度最初の会でございますことと、3名の委員の変更がございましたので、お一人ずつ自己紹介をお願いしたいと思います。</p> |
| 各委員 | <p>稲田先生よりよろしくお願いいたします。</p> <p>伊予医師会の理事の稲田です。よろしくお願いいたします。</p> <p>佐々木と申します。私は歯科医師会の顧問をやっております。</p> <p>市議会議員になってもう30年たちますけれども、ここから800メートルぐらい、私から見て右側の方向に住んでおります水田恒二と申します。今日もよろしくお願いいたします。</p> <p>広報区長会長の毛利です。よろしくお願い致します。</p> <p>伊予商工会議所の川口と申します。よろしくお願い致します。</p> <p>愛媛県中予保健所の健康増進課課長の荒木でございます。本日は、職員の2名同行させていただいております。自己紹介をいたします。</p> <p>食育担当の植田と申します。よろしくお願い致します。</p> <p>健康づくり担当の浦戸と申します。よろしくお願い致します。</p> <p>失礼いたします。伊予市教育委員会事務局長鶴岡と申します。よろしくお願い致します。</p> <p>再度失礼します。伊予市の市民福祉部長の西川です。本日はどうぞよろしくお願い致します。</p> <p>いよし健康づくりの会の会長をしております西田です。どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>失礼します。伊予市食生活改善推進協議会の高岡です。よろしくお願い致します。</p> |
| 事務局 | <p>失礼いたします。事務局の健康増進課課長の渡邊と申します。よろしくお願い致します。</p> <p>同じく課長補佐の篠原と申します。よろしくお願い致します。</p> <p>同じく課長補佐の戸谷と申します。よろしくお願い致します。</p> <p>同じく係長谷本と申します。よろしくお願い致します。</p> <p>係長の山内と申します。よろしくお願い致します。</p> <p>歯科衛生士の松浦と申します。よろしくお願い致します。</p> <p>本日は、計画の中間評価ということで、保健所のお二人にも参加していただいておりますので、よろしくお願い致します。</p> <p>それでは、開会に当たりまして、会長の稲田先生より御挨拶をお願いいたし</p> |

| | |
|------------|---|
| <p>会長</p> | <p>ます。</p> <p>今日は天気の悪い中、皆さんお集まりいただきありがとうございます。</p> <p>私は開業して 36 年目になるのですが、最初の当初は 80 歳を超える人は覚えとるのは 2 人しかいないんです。そして、後光が差していたんですね。こんな高齢の方がみえるのだと思って。それが今はもう平均が 85 歳という感じで、90 歳あるいは 100 歳の方も見えております。そういうふうな中で、老人、さっき部長さんが言われましたように、いかに健康で老いてきて終活、最期を迎えるかという、それが一番大事なことだと思います。それで、健康づくりというのは、寝込まない、自分の生活の ADL を保っていく、そういうふうなことがこれから大事な要素だと思います。国もだんだん保険の受給も年齢を上げていくし、65 歳から 70 歳にまで元気な人は働きなさいというふうな状態の中で、まだまだ働けるないしは十分生活できる年齢を健康づくりによって引き上げていければと思います。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>これで、私の挨拶にかえさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に移りたいと思います。</p> <p>この後の議事進行につきましては、健康づくり推進協議会設置要綱第 6 条の規定に基づき、会長が議長を務めることとなっております。稲田先生、よろしくお願いいたします。</p> |
| <p>会長</p> | <p>それでは、議事に移りたいと思います。</p> <p>議題 1 の伊予市健康づくり計画の推進状況について、保健センターから報告をお願いいたします。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>失礼いたします。健康増進課戸谷といいます。</p> <p>私のほうからは、計画の推進状況について御報告をさせていただきます。</p> <p>お手元の資料ですけれども、資料 1 の①と②、ホチキス止めしております A 4 の横の資料になります。第 2 次伊予市健康づくり計画の年次計画という年度ごとの表になっているものがございますので、そちらのほうを参考にさせていただいたらと思います。</p> <p>まず、資料 1 の①をごらんください。</p> <p>第 2 次伊予市健康づくり計画の推進状況と年次計画表です。資料のない方いらっしゃいませんか、大丈夫ですかね。じゃあそちらの年次計画表のほうをご覧ください。</p> <p>平成 25 年 3 月に健康づくり計画を策定しまして 4 年が過ぎました。来年度は中間評価の時期になっております。29 年度に中間評価をいたします。この計画は、伊予市総合計画を上位計画とし、市民の健康づくり施策を推進する計画と位置づけ、推進に当たっては関連計画である伊予市食育推進 1・4 計画と整合性を図るとともに、特定健康診査等実施計画を内包していることから、特定健康診査、特定保健指導の計画的な推進に努め、また昨年度策定しましたデ</p> |

ータヘルス計画により、健康医療情報を活用した重症化予防対策に取り組んでいるところです。

今年度の推進状況につきましては、2枚目になります、資料1の②をごらんください。

主な今年度の事業内容につきましては、表のとおりになっております。平成28年度の新しい取り組みについて、幾つか御報告をいたします。

まず、いよし健康づくりセミナーです。健康相談、健康教育、訪問指導の実施しているところの10月30日と11月5日の実施の分になります。こちらのほうは、ウェルピア伊予におきまして、10月30日にはがんから命を守る知恵と題した講演会を、11月5日には座ってできるストレッチアンドウオーキングのポイント、健康で笑顔のある毎日は食卓からをテーマに、健康フォーラムを開催いたしました。

そして次に、中段から下のところになりますが、ますます伊予市健康ポイント事業についてですが、健康づくりのための運動習慣を身につけるきっかけづくりとして、今年度は実証実験としてウェルピア伊予において実施をいたしました。施設内でのウオーキングや健診受診、健康教室等指定のプログラムへの参加でポイントが付与され、たまったポイントを健康促進商品や施設利用券等に交換するという事業です。12月末現在で延べ約1,000人の方の参加登録がありました。この2月末をもって事業終了となりますが、今後は実施場所やプログラム等を含め検討していきたいと考えております。

また、資料のほうには掲載していないのですが、今年度の集団健診の待合時間を活用して、伊予市健康クイズという健康教育を実施いたしました。伊予市の健診受診率や死亡原因等をクイズ形式で市民の皆さんに周知をいたしました。

そして次に、成人歯科健診についてですが、伊予歯科医師会の協力のもと、従来実施していました個別健診だけでなく、保健センターの集団健診にあわせた方法を新しく実施いたしました。歯科の取り組みにつきましては、この後担当より詳しく御説明をさせていただきたいと思っております。

また、そのほかの事業としましては、自殺予防対策、休養・こころの健康づくりのところになるんですけども、自殺予防対策として、昨年度に引き続き民生委員さんを対象にゲートキーパー養成講座を開催いたしました。昨年よりもスキルアップした内容とし、自殺のハイリスク者にかかわる民生委員さんにゲートキーパーの役割を知っていただく地域の見守り役としてお力添えいただけるようお願いをいたしました。

そして、最後に、母子保健事業についてですけども、こちらは来年度のことにはなるのですが、国の法律が改正され、児童虐待の発生予防強化を目的として、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談支援体制を構築することが明文化されたことから、伊予市においては、29年4月、この4月に健康増

| | |
|-------------------|--|
| <p>会長</p> | <p>進課内に母子健康包括支援センターを開設することとなりました。詳細につきましては、また随時御紹介等してまいりたいと思っております。</p> <p>以上、推進状況について御報告させていただきましたが、引き続きさまざまな世代に健康づくりの輪が広がるよう、市民の健康づくりをサポートしていきたいと思っております。</p> <p>以上です。</p> <p>どうもありがとうございました。</p> <p>ただいま報告がありました内容について、何か御意見、御質問ございましたら、委員の皆様どうぞ。</p> |
| <p>委員</p> | <p>伊予市の健康づくりセミナーというのがあるのですが、10月と11月末。1週間ぐらい置いて続けて連続であったので、参加はしてみましたけど、もうちょっと間をあけてしたほうが参加しやすいのではないかなと思ったので、これをひとつ時期的にずらせるかどうかというのも検討していただけたらよいと思います。1週間のうちに結構ダブる行事がありまして、同じようなことに参加しにくいという面もありましたので、その辺の開催時期の検討をお願いしたいと思います。</p> <p>先ほどありましたゲートキーパーの養成講座につきましては、民生委員100名ほどいらっしゃいますけども、いろいろ講演とか講座をしていただきまして、これはかなり効果がありまして、結構民生委員としてアンケートもいっぱい出していただいて、今後の養成するための資料としてもできたのではないかなと思いますので、またもう一回ぐらいまた今年もやっていきたいと思いません。</p> <p>以上でございます。</p> |
| <p>会長 事務局</p> | <p>ありがとうございます。事務局どうぞ。</p> <p>失礼いたします。今年健康づくりセミナーにつきましては、10月30日が文化祭の日、そして11月5日が翌日の認知症フォーラムに併せまして開催させていただきました。1週間の間で本当に出られる方には大変だったと思っております。来年度につきましては、同じように文化祭に併せて、健康づくりセミナーをするように考えております。</p> <p>あともう一つ、認知症フォーラムにつきましては、担当課が長寿介護課ではございますけれども、市民福祉部内として日程のほうは無理がないように検討のほうをさせていただきますので、またその節はセミナーのほう御参加、よろしく願いいたします。</p> |
| <p>会長 委員</p> | <p>ありがとうございました。ほかにありませんか。</p> <p>長寿介護課の担当かもわからんけど、健康づくりということで、であれば一緒かなと思うので言うのですが、要は先ほど言われた元気で健やかにぴんぴんころりという形が一番いいと思うので、せっかくぐんちゅうふれあい館というのができたので、その分についてはここに健康づくり計画にもなかったし、割</p> |

| | |
|--------------------------|---|
| <p>会長 事務局</p> | <p>合知らない人が多いんで、アピールをして、健康づくりにこういう施設があるんだということを言うていただくようにして利用を、せっかくあるのに利用する人がごく一部だということはいかんで、そういうことを健康増進の観点から言ったら同じだと思うので、長寿介護課だけではなくて、そういう観点もPRしてもらいたいと思います。</p> <p>はい、どうぞ。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございます。区長さんのおっしゃるとおりでございますので、こちらのほうにつきましては、いろんな健康講座や健診、いろいろおいでしている方がおいでになりますので、高齢者、対象年齢が多分あると思いますけれども、来場する方につきましてはそちらのぐんちゅうふれあい館のほうの健康づくりのいろんな活動のほう、参加していただくようにお声がけさせていただけたらと思います。ありがとうございました。</p> |
| <p>会長 委員</p> | <p>ほかに御意見ございますか。</p> <p>私のほうから健康ポイント実証実験、延べ1,000名ということで、大人数の参加が得られているのではないかと感じたわけですが、そのポイントに交換する健康食品ですか、何かそういう何というか動機づけになるようなものという、何か財源というのはあったんですか。すみません。非常に健康づくりの機運を醸成するためのきっかけとしては非常にいい面があるなあという気もするわけでございます。</p> |
| <p>事務局 委員 会長</p> | <p>財源につきましては、一般財源でございます。</p> <p>そうですか。わかりました。</p> <p>ほかにございせんか。</p> <p>この健康ポイントは、ほかの自治体も魅力とって頑張って、いろんな意味で市民のやる気をそそるといようなことで大変結構なことなので、是非頑張って続けていただきたいと思います。</p> <p>ほかにございせんか。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p> <p>ないようでしたら、次の議題2の歯科保健事業の取り組みについて、保健センターのほうからお願いいたします。</p> <p>それでは続きまして、伊予市の平成25年度から27年度までの歯科保健事業の取り組みについて御報告させていただきます。</p> <p>資料のほうは資料2のほうとなっております。</p> <p>では、まず伊予市歯科保健センターについて御紹介させていただきます。</p> <p>平成14年に歯科口腔保健事業を推進し、市民の口腔の健康を推進することを目的に、国保中山歯科診療所内に歯科保健センターが設置されました。その後、平成25年4月に伊予市総合保健福祉センターが新築され、伊予市保健センターとともに歯科保健センターも移転し、歯科衛生士1名、私が常勤で保健センターに配属されました。現在、各種保健事業と連携し、事業を実施してい</p> |

るところですが、移転しての活動も4年が過ぎようとしておりますので、これまでの活動を振り返り、今後の課題や取り組みについて考える機会として報告させていただきます。

歯科保健事業の活動ですが、成人歯科健康診査、1歳6カ月児、3歳児歯科健康診査、フッ化物塗布、歯科相談に加え、平成25年度から出前歯科教室、26年度から妊婦歯科健康診査、27年度からむし歯予防教室を開始いたしました。

1歳6カ月児と3歳児健診の結果です。青の棒グラフが1歳6カ月児健診、黄色の棒グラフが3歳児健診でのむし歯の数です。1歳6カ月児から3歳児にかけて、むし歯数が急激に増え、罹患率も増えているのがわかります。

25年度から27年度の伊予郡市乳幼児健診での1人平均むし歯の本数です。手前から伊予市、松前町、砥部町のデータになります。歯の本数も年齢とともに増えてくる時期ではありますが、3市町とも3歳児健診でむし歯の数が増えているのがわかります。

乳歯のむし歯有病者率です。1人平均むし歯数、むし歯有病者率ともにどの市町とも1歳6カ月健診が終了して3歳児健診では急激にむし歯が増加しています。1歳6カ月児から3歳児にかけての間にむし歯が急増していることから、この間に少しでもむし歯になるリスクを減らす活動が必要と思われるます。このため、1歳6カ月児健診終了後のカルテを見直し、歯科健診の結果、食生活のアンケート、仕上げ磨きの様子などを確認し、むし歯ハイリスク児の幼児を抽出し、2回のむし歯予防教室を実施しています。1回目は健診終了後の3カ月後に全体でむし歯についての話や歯磨き指導を行い、唾液からむし歯菌の数や活動性を調べるテスト、RDテストを実施し、個別に結果の説明や指導、相談を行っています。その6カ月後に2回目の教室を行い終了となります。まだ昨年度から開始したところなので、効果判定をするまでには至っておりませんが、大事な時期に効果的な指導を行えるよう継続実施し、経過を見ていきたいと思えます。

伊予郡市の12歳児の1人平均むし歯数です。乳歯のむし歯に比べ、永久歯に関してはむし歯の数は全国平均よりもかなり少ない状況がわかります。これは、市内の小・中学校でフッ化物洗口を実施している効果と思われるます。12歳児、中学校1年生の1人平均むし歯数が、平成27年度、全国平均は0.9本に対し、伊予市では0.23本になっています。

成人歯科健診の年代別、男女別の受診者数です。25年度までは40歳から70歳までの方を対象としていましたが、受診率が上がらないことと先ほどの12歳児のデータで見ていただいたとおり、12歳児では少ないむし歯をフッ化物洗口が中学校3年生までと終わってしまうことによって、20歳ぐらいになると急激にむし歯ができてしまうとの報告もあり、26年度より対象年齢を20歳から70歳までに拡大しました。少しずつではありますが、このように受診

数も増えてきています。

年度別の成人歯科健診受診者の結果内訳になります。25年度は要精検の判定項目がなかったため、要指導と異常なしの2つの判定でしたが、26年度から要精検の項目を追加いたしました。受診者の約9割が要指導、要精検が必要になっており、そのうち8割が歯周治療が必要といった結果が出ました。

また、受診率向上を目指す上で、本年度より伊予市歯科医師会の協力のもと、市の健康診査にあわせ歯科健診を同時に実施できるようにいたしました。今年度は6回実施し、53名の受診者がありました。今後も市民に年1回の歯科健診受診が習慣づけられるよう、啓発活動や受診勧奨を行っていきたいと思います。

次に、平成26年度より妊婦の歯科健康診査を開始しております。こちらについても、マザー教室での集団歯科健診、もしくは歯科医院での個別健診ができるような体制を整えております。26年度は35%、27年度は51.9%と受診率が少しずつ増加しております。妊娠中から歯科保健に関心を持っていただき、子供さんが生まれてからも歯科への意識が高まるよう、つながりのある歯科保健活動を行っていきたいと思います。

妊婦歯科健診の結果内訳です。受診者の約8割が歯科医院への受診が必要で、そのうち6割が歯周治療、2割がむし歯治療という結果でした。重度の歯周疾患に罹患すると、早産や低出生体重児の原因になることがあり、早期の予防や歯科治療を行うことを勧めています。

出前歯科教室では、各保育園、幼稚園で年長児を対象に保護者が参加できれば参観方式で教室を行います。染め出しを行い、自分で磨き残しをチェックしきれいに磨いていきます。保護者が参観している場合は、仕上げ磨きまで行います。支援センターでの歯磨き教室では、仕上げ磨きの方法、歯磨きの仕方などについて説明します。各教室ともに、お口の中に関することやむし歯について、おやつのととり方など話をしていきます。小学校での教室では、各学年のお口の状態に合わせて話を行い、歯磨きの大切さを伝えていきます。

高齢者のサロンや集まりに希望があれば出向き、口腔ケアや誤嚥予防などの介護予防についての取り組みも行っています。幼児から高齢者までの幅広い年齢層を対象に実施し、平成27年度の参加状況は13回で延べ453名でした。

以上、平成25年度から歯科保健事業について報告させていただきました。健康づくり計画の中で、歯科健診とセルフケアで8020を目指そうという基本指針のもと活動を行っておりますが、体の病気や運動、栄養への意識に比べてまだまだ歯科保健や口腔ケアへの意識は低いように思われます。健康寿命延伸のためにも、今後の課題としまして、乳幼児期からのフッ化物塗布、歯磨きの習慣づけなど、むし歯予防に関するケアについて、また全年代の方に定期的な歯科健診の必要性、口腔と全身とのかかわりについて知っていただけるように知識の普及啓発を行い、健康づくりに取り組んでいただけるよう活動してい

| | |
|---|--|
| <p>会長 委員</p> | <p>きたいと思っています。 これで、歯科保健事業の取り組みの報告を終わります。 どうもありがとうございました。 議題2の今の報告について御質問等ございましたらお願いいたします。 よろしいでしょうか、すみません。 この資料でいいますと2ページの下と3ページの上ですけれども、まず伊予市につきましては、3歳児では、25年度が多くて、26年度が極端にいい成果が出て減っていますよね。これについて、極端にいい結果が出たその分析結果を教えてほしい。どういうことをしたからこれだけ減ったのか。 それから、27年度若干増えていますけど、これは何で増えたのかと。 もう一点が、よその町ですけれども、松前と砥部が右肩上がりで悪くなっていますよね。砥部が右肩下がりですべてよくなっていますよね。この両町の取り組みの違いといいますか、もしこれもわかればなんですけれども、片や一生懸命やっているというのはわかるんですけれども、片やちょっと怠慢的に見えますんですよね、言い方が悪いんですけど、松前は何しているんだというように見えるんですけれども、砥部はよくやっているなあと。このあたりのどういうことで生まれたのかと、こういうデータが。そのあたりわかればまず伊予市の件と他町の件、この2点お聞きいたします。</p> |
| <p>会長 事務局</p> | <p>はい、どうぞよろしくお願ひします。 1つ目のことについてなんですけれども、25年度から26年度、伊予市のデータのほうが急激に下がったということなのですが、対象年齢のほうが、対象年齢というか、生まれ月の最初の年度のお子さんが違うので、そこのところはどうしてかというのはそこまではっきりとは言えないところです。</p> |
| <p>会長 委員 事務局 委員 事務局</p> | <p>松前町、砥部町に関しては、私のほうではわかりません。 何か砥部町が何か特別な試みをされているとかはわかりませんね。 せっかくこれデータ作っているのにね。 すみません。 どういう違いがあってこう違うのか。 保育所や幼稚園がフッ化物洗口はもうかなり以前からやっていますので、それだけの影響ではないとは思いますが、そこまで分析しておりません。 また分析しておきます、肝心なところなので。すみません。</p> |
| <p>会長 委員</p> | <p>特に何か他に変わったというのではないのですね。 またそのあたり3つの行政で話し、良いところ、悪いところをいろいろと見て、伊予市で伸ばしていただきたいと思ひます。 目盛りがいっぱいあるけど1でしょう、一番上。まあ言うたら、1本とか0.8本とかというんでしょう。それなら誤差の範囲内が、調べる方の同じ検査する人が当たるとるわけじゃなくて、松前も砥部も伊予もそれぞれそこにおける違う人が当たるとるわけじゃない。その人らの読み方の差よね。例えば、0.4</p> |

| | |
|-----------|---|
| | <p>と読むか0.6と読むかについて、私らは年に2回歯科健診に行きよんですけども、結構何か金属片差し込んで歯とあれのすき間の3とか4とかいろいろ読んでくれるのですが、やっぱり人の癖で、人によっては0.1ぐらい、いや0.2は差によって違うんで、ひょっとしたら市町村ごとの測定に当たった人の主観の差で傾向が出てくるのではないかな。右のほうはそうは言えんと思うけど、数が大分大きいから。</p> |
| 委員 | <p>むし歯かむし歯でないかの判定というのは、これは平均をとれば0.何ぼというふうになるわけですけども、つまりゼロか1の差なのです。中間というのはあり得ません、0.5とかというのはまずないです。まずそれはむし歯に関してですね。そのさっき先生がおっしゃっていたミリ数をはかるというのは、そういうプローブというのがあるのです。1ミリ単位でついている、それを歯茎に差し込んで、それは歯槽膿漏、歯周病をやるときの判定の基準になるものです。それもそういうメジャーがありますから、それではかると。それが大体目安が4になると中程度の歯周病かなという目安があります。そこは色を特にみせるわけです。それ以下、ゼロというのはあり得ませんけども、1、2、3ぐらいだったら正常範囲かなという判定はすることはするのですけど。多分これはそれぞれ分母が多分違うのだと思うのです、統計上の。それで1人当たりの虫歯の数でいっちゃうとこういう数字になるのではないかなと思って、フッ化物洗口したら各年代に少しずつ下がってはいくのは確かなのですけども、さあ例えば、1歳半でフッ化物洗口していませんよね、どう考えても。大体保育園入ってからですから。</p> |
| 事務局 委員 | <p>4歳以上です。</p> <p>ですよ、ですから、ちょっと家庭内でのおやつ、哺乳瓶で上げたお砂糖の入ったようなもの、商品名は言えないのですが、そういうやつとか、そういう影響が多少あるかなと。つまり、御家庭内のことかなとは思っております。もちろん小学生、つまり混合歯列期、それから今度永久歯が生えてくるのですけども、それになると一斉にう蝕予防のためのフッ化物洗口をやっていますから、これはもう年々下がって、全国平均を比べてもらったらすぐわかるのですが、伊予市、伊予郡は非常にいい成績はおさめてはおります。ちょっとよくわかりませんが。</p> |
| 会長 事務局 | <p>この数値が具体的にそのまま現状というのは難しいことがわかりました。</p> <p>次、今後の計画策定の予定について保健センターお願いします。</p> <p>失礼いたします。資料3について説明いたします。</p> <p>1、計画の現況の表をごらんください。</p> <p>まず、上位計画の伊予市総合計画がございます。健康福祉都市を創造するという基本目標を達成するため、次代を担う子供たちの育成支援、生涯にわたる健康づくり、健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践、心の通った社会福祉の推進という4つの関連施策を掲げて事業を推進しております。健康増進課</p> |

| | |
|---|--|
| <p>会長 事務局 会長 委員</p> | <p>では、健康、食育、運動の3方面から、市民の皆様が生涯にわたる健康づくりに取り組んでいただけるよう活動しております。また、ここにお集まりの委員の皆様と一緒に、市民一人一人が主体的に健康づくり活動に取り組みができますよう、若い世代から食生活や運動など、望ましい生活習慣を身につけていただけるよう事業を検証していただければと思っております。</p> <p>表なんですけれども、真ん中の健康増進法に基づく伊予市健康づくり計画につきましては、現在、第2次計画期間の中間年といたしまして、29年度に中間評価を行います。また、健康づくり計画の中に含まれております第2期特定健康診査等事業計画も29年度に第3期を迎え、計画策定期間となっております。</p> <p>また次に、食育基本法に基づく伊予市食育1・4推進計画も29年度に第2次の計画策定を迎えております。</p> <p>以上の健康づくり関係の3つの計画が29年度に見直し、または計画策定期間を迎えることとなっております。事務局といたしましては、今後、健康づくりと食育を一体的に推進していくため、健康づくり計画と食育推進計画をあわせて策定することがより総合的な施策や目標指標を定めることができると考えております。</p> <p>また、計画を策定していただきます委員さんについても、同じ視点を持って御意見をいただけるように、現在、健康づくり推進協議会と次の会なのですが、食育推進会議の委員の皆様がちょうど今年、平成29年3月31日をもって任期を終了することになっております。一旦解散をさせていただきますと、新年度、29年4月になってからになります。新たに審議会を設置したいと考えております。いかがなものでしょうか。</p> <p>皆さんに意見を聞きますか。</p> <p>はい、聞いていただければ。</p> <p>健康づくり推進協議会のほうが今年度で、来年度新しく食育推進会議と一緒に、新しい形で協議会、審議会を策定するということなのですが、特に何か困ること、食育と一緒にやるよりはこのままでいきたいとか、そういう希望の方がございますか。</p> <p>私、初めて会に来ましたので、い〜よ推進計画と言われるのは、何の意味か、語呂合わせで書いたのか、いわゆる小学生、中学生にアンケート調査をする場合に、1・4推進計画というのが前からあるのかどうか知らんが、このアンケートでもやった場合に、子供が小学生、中学生がこれ何とって、私が疑問に感じるのだから、小学生も感じるのではないかと思うのです。このアンケートは後で説明なので、ということで。</p> <p>それと、今質問があったいわゆる策定制度、今まで健康づくりと食育ということで2つあったということですが、それぞれ目的があつてつくった、概要が一緒やから一本にしたいというのか、そこのところをいわゆる健康づくりは健康</p> |
|---|--|

| | |
|-----------|--|
| | <p>づくりのことを、食育は食育、子供たちの食育が主体であったんかどうかわからないんですけど、その食育推進はこういう目的であった。それは大きく分けてその目的の部分については健康づくり計画で一緒にしてもいいという判断で一本にするのか、いわゆる目的が初めは別だから別につくったと思うのよね。ほやけどそれ中身は全く同じ部分であるから一本にしたいという考えなんか、そこを教えてもらえますか。</p> |
| 事務局 | <p>まず、目的につきましては、市民の健康づくりということで同じ目的を持って動いております。食育も同じです。健康で豊かな食生活を送ることが、生活習慣病の予防にもなりますし、健康寿命の延伸にもなると考えております。目的が同じということと、なぜ別々に計画を立てたということなのですかけれども、一応、最初計画を立てた際は、一応国や県のほうを参考にさせていただいて市のほうも立てることにはなっております。それで、最初は県におきましてそれぞれ健康づくり計画と食育計画というのが別々なものでありまして、その後時期がたつにつれまして、各市町村におきましてそれぞれ立てるところもございますし、一本、同じ健康づくりの目標ということで健康づくり、健康の面、食育の面ということで一緒に立てるところもございます。伊予市におきましては、ちょうど時期がかぶることと、委員さんのほうもちょうど任期が切れるということで、一体化して計画を立てていきたいと考えております。目標は食育も健康づくりにつながるものでございますので、そこらのところを委員の皆様と一緒にまず食から、そして運動、健康づくりということで一体化した計画を目指しております。</p> |
| 委員 | <p>この1・4というのは、食育の14の基本目標というのがございまして、14の基本目標を1・4としており、通称名、呼び名をしてきた経過がございまして、</p> |
| 事務局 | <p>そしたら、設置することは県の指導であって、2つこういう形でつくったほうがいいということの指導で2つの協議会をつくったということで、中身は食育も健康づくりの一環であるから一本にしたいという考え、そういう考えね。</p> |
| 事務局 会長 | <p>はい、そのとおりでございます。</p> |
| 事務局 | <p>ほかにないようでしたら、一応、来期より一つの健康づくり推進協議会をまとめていきたいという市からの希望で、取り組みたいと思います。次どうぞ。</p> |
| 事務局 | <p>次2ページ、資料3の2ページをお開きいただきましたらと思います。</p> |
| | <p>御承認いただきまして本当にありがとうございます。</p> <p>2ページの3、新計画の策定体制ということなのですがけれども、あくまでも今あります伊予市健康づくり推進協議会と伊予市食育推進会議をあわせまして、こちら事務局案でございますけれども、伊予市健康づくり計画策定審議会という組織をつくりまして、改めて関係団体の皆様に委員の推薦をお願いしたいと考えております。そして、新しい審議会では来年度伊予市健康づくり食育推進計画を策定したいと考えております。そのスケジュールというのが3ページになっております。</p> |

| | |
|--------------------------|--|
| <p>会長 委員</p> | <p>計画策定の流れということで、市民アンケートの実施というのをこの後アンケートの説明もさせていただきますけれども、3月から4月に向けて実施をさせていただきます。そして、アンケートのほう集計をさせていただいて分析をするのが5月から7月、そして健康づくり推進計画策定審議会というのは、審議会でございますので、議会承認が必要になってきます。6月議会のほうに上程する予定でございますので、議会の承認が得られましたら、早速健康づくり計画策定の委員さんの選定に始まりまして、広報で一般市民の公募委員さん募集を考えております。それから1カ月たちまして8月に伊予市健康づくり計画策定審議会を設置させていただきますして、計画策定に向けて準備をしていきたいと考えております。そして、3月には新しい伊予市健康づくりと食育推進計画を策定したいと考えております。</p> <p>以上がタイトなのですけれども、こちらのほう来年度計画しております事業計画のスケジュールになっております。</p> <p>以上です。</p> <p>今の御説明でご質問ありましたらお願いします。</p> <p>食育というのは、何遍も言うけど、子供のことか、全体のことを指しとるのか、食育というたら子供ことやと思って学校給食とかその部分の範疇のように思うとんやけど、そうじゃないので、これは子供から大人の食育という判断でいいのかどうか、そこを。</p> |
| <p>会長 事務局</p> | <p>事務局どうぞ。</p> <p>食育というのは、子供から、妊娠期からになります。妊娠期から子供、成人、大人まで、高齢者までを含めております。そして、一応健康づくりに関します分と食育に取り組んでいただいております各団体、農林団体、物をつくって売る、地産地消、いろんな各分野の団体さんも次の会なのですけれども、委員になっていただきまして、まず食育の大切さ、そして安全な食の確保、地産地消、いろんな方面で御意見をいただいております。</p> |
| <p>委員 会長 事務局</p> | <p>これ（食育計画ダイジェスト版）をいただいたのでわかりました。</p> <p>そしたらもう次の4の伊予市健康づくり及び食育に関するアンケート調査のほうに移っていいですかね。</p> <p>資料4と成人用と小・中・高校生用のアンケート案をごらんください。</p> <p>伊予市健康づくり及び食育に関するアンケート調査について説明します。</p> <p>まず、調査の目的ですが、第2次伊予市健康づくり計画の中間評価と食育1・4推進計画の最終評価及び次期計画の策定を行うため、市民の生活習慣や健康づくり、食に対する意識等を把握し、計画の進捗状況を評価し、次期計画の基礎資料とするためのアンケート調査を実施します。</p> <p>調査の項目は、アンケート案にありますとおり、生活習慣、健康づくりの取り組み、食育への関心、食生活についてでございます。</p> <p>調査対象、調査期間についてですが、対象者は市内の現小学校の5年生 300</p> |

| | |
|------------|---|
| | <p>人に対して、平成 29 年 3 月上旬から中旬に実施します。学校で配布しまして、教室で子供さんに記入していただいて、その場で回収します。市内の現中学 2 年生 355 人と伊予農業高校 2 年生の 229 人に対しても同じように平成 29 年 3 月上旬から中旬の調査期間で、学校で配布と回収を行います。20 歳から 79 歳の市民の方、1,500 人を無作為に抽出いたしまして、対象者に郵送で 3 月末にアンケート調査表を送ります。郵送で回答を送っていただき回収します。</p> <p>回収したアンケートは、集計、分析、評価を行って、次期計画の基礎資料といたします。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> |
| <p>会長</p> | <p>ありがとうございました。ただいまのアンケートについての御質問とかございましたませんか。</p> |
| <p>委員</p> | <p>小学校 5 年生のところにアンケート調査の案があるのですが、1・4 推進計画は何のこととって言われたときに、説明書きでも、1・4 食育計画とはとって、子供にわかりやすいたし書きを書いてあげたら、中学生は要らんかもわからんけども、私がわからないんだから、小学生にも何のことかと思うでしょう。私がわからないのだから、小学生も 1・4 推進計画、何でしょうかとって疑問を感じるから、これはこうよというようなたし書きを書いてあげたら親切やと思うんですが、検討していただいたらと思います。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>ありがとうございました。市で食育を推進するための目標を定めた計画書ですというような感じで、また内容については検討しますが、子供さんにわかるような表現で計画書とはこういうものかというのを書き足したいと思います。</p> <p>それと、すみません、資料 4 の表紙のところですが、20 歳から 80 歳の市民の方対象にアンケート調査を行います。79 歳となっておりますが、80 歳に訂正してください。</p> |
| <p>会長</p> | <p>あと何か御質問ございますか。</p> <p style="text-align: center;">〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p> |
| <p>委員</p> | <p>ないようでしたら、そのほかの何か御希望あるいは御質問がありましたらどうぞ。</p> |
| <p>委員</p> | <p>このアンケートがこれでいったら 5 月から 7 月に集計されて、現状を分析するというのですが、これについてはそのアンケート結果については市民に公表するのもしないのか、そこはこの計画の策定の中にはアンケート結果の集計したものがこうですと、公表する意図があるのかないのか。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>次期健康づくり計画に目標とか評価指標などともにアンケートの集計結果、グラフなどにしてわかりやすい形で計画書の中に載せる予定でございます。</p> |
| <p>会長</p> | <p>佐々木委員、よろしいでしょうか。</p> |
| <p>委員</p> | <p>いつもアンケート見ていて不思議に思うことがあるので、といたしますのが、大人用のやつよね、居住地域ってあるじゃないですか。例えば、何処の地域の</p> |

| | |
|-------------------|---|
| | <p>人はこういう答え方の傾向があるというふうにそこまで分けて分析するのだたらわかるのですけれども、ただ単にあんたはどこですかというのがあるって、例えば本庁地区は何名、中山地区何名、双海地区何名でしょう。例えば選び方も無作為というけれど、例えば、全員2万何千人を100人おきとか2,000じゃから何人とか、数字はええとして、要するに何人おきかに均等でこういうふうにやる。無作為にやって一定の特定のところだけ多くなるということないとり方だと思っんですよ。だったら、人口比にあわせて、本庁地区は何名、極端に1対1対2やったら、本庁地区が2やったら全体の、要するに半分は本庁地区の人が選ばれるわけであって、その地域によつての分析があるのでしたらこの質問意味あるけど、どういふ意味があるのか教えていただいたら。ただ多分これはこれで出てくる数字は、人口の比の割合で出てくるのではないかと思っんですけど、均等にそういうやり方した場合にね。特別に意味があるのかどうか。私の思ふのは、さっき言つたように、もし意味があるのだったら、さらにその分けといて、その上で本庁地区の人の中でそれぞれに分けて分析せんと、この地域にはこんな傾向があるという意味があるかないかよね。そこまで分析するのかどうか、じゃなかったらする必要がないのではないかと思ふので、毎回思ひよるので、初めて聞くのですが、教えてもらつたら勉強になる。もっと深い意味があるかもしれません。</p> |
| <p>会長 事務局</p> | <p>お願いします。</p> <p>今おっしゃられたとおり、分析するときには地区ごとに集計をしたときに差が出るか出ないか。出ない場合は、もう伊予市全体としての目標を定めたらいいんですが、もし地区ごとに差が出た場合に、特に重点的にこの地区はこれを推進しないといけないとか、そういう目標の設定の仕方もあると思ひますので、回答者の地区を把握することになっております。実際差が出るか出ないかというの、集計してみないとわからないところではあります。</p> |
| <p>委員</p> | <p>ということは、私が途中で気づいたように、3種類か3地区に分けて、同じ内容でもここをこういう傾向が強いといつて3種類に分けて、なおかつやるわけですね。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>そうですね、集計して分析した結果、もし差が出た場合は、その地区ごとにこういうことに力を入れて健康づくりの対策をしたらいいといふことの把握のために地区を分けて書いていただいております。</p> |
| <p>委員</p> | <p>最後に、何回も同じこと聞いて悪いのじゃけども、3つに分けといて、同じようにそれぞれ分けた上で同じように分析していくわけ。この地域は例えば双海地区にはこのところは例えば3分の2はそんな人がおるけれどもが、本庁には3分の1しかおらんとか、そういうような格好で、同じ内容でも地区ごとの分析が出てくるといふでしょう。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>出てきます。ただ、出てきますが、差がなかった場合は、伊予市全体としての集計結果を計画書に載せるようになるようになると思ひます。</p> |

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>そこまでやるのだったら意味がありますね。やるように思えなかったので、ただ単にとってみるだけかと思うたんじゃけど。</p> |
| 会長 | <p>伊予地区でも差が出とったら、担当が伊予地区でこういうようなプランニングをしてもらおうとか、そういうこともあるということですね。</p> |
| 事務局 | <p>はい。</p> |
| 委員 | <p>中山の人は酒が1合未満じゃが、双海の方は2合以上で、伊予市の本庁地区の方は3合以上飲むとか、そんなのがわかるわけね。</p> |
| 会長 | <p>ほかにございますか。</p> <p style="text-align: center;">〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p> |
| 事務局 | <p>ないようでしたら、これで一応終わらせていただきたい。どうもありがとうございました。</p> |
| 事務局 | <p>稲田先生、ありがとうございました。</p> |
| 事務局 | <p>議長さんのスムーズな進行により、滞りなく議事を終了することができました。</p> |
| 事務局 | <p>今回の協議会でいただいた御意見を参考にさせていただき、また市民へのアンケート調査により、健康についての意識などの評価を行い、来年度中に食育の計画とあわせ見直しを行ってまいりたいと思います。</p> |
| 事務局 | <p>今後も市政全般はもちろんのこと、健康づくり関係につきましても、御助言、御指導いただきますようよろしくお願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>以上をもちまして平成28年度伊予市健康づくり推進協議会を終了いたします。</p> |
| 事務局 | <p>長時間にわたりましての御審議、ありがとうございました。お世話になりました。</p> |